



第437号

2023年 8・9月

〒461-0004 名古屋市東区葵2丁目6-35 カトリック名古屋教区広報部 電話 (052) 935-2223 FAX (052) 935-2254 news@nagoya.catholic.jp 印刷所 株式会社 荒川印刷 毎月第1日曜日発行

教区101年目

出て行こう！ 神からの恵み AGIFTを告げるために

教区ホームページ

福音のひびき

8月の説教者

6日 主の宴 早川 努 (津島愛西教会) 13日 年間第19主日 ナジ・エデルベルトウス (恵方町教会) 20日 年間第20主日 テットホル・ベルナルドウス (聖心布教会本部) 27日 年間第21主日 ロナウド・アウグス・オリヴェイラ (東海・長浦教会)

9月の説教者

3日 年間第22主日 平田 豊彦 (八熊教会) 10日 年間第23主日 伴 八郎 (南山教会) 17日 年間第24主日 真野 和夫 (名古屋教区) 24日 年間第25主日 スタニスラフ・ポヴォムスキ (多治見教会)

1. いのちの尊厳に対する脅威と危機

今から75年前、1948年12月10日、第3回国連総会は二度も繰り返された世界大戦がおびただしい尊い人命を奪い去ったことを深く反省し、世界人権宣言を採択しました。世界人権宣言は、その第1条で、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」と述べています。教会は、すべての人は神の似姿として造られそ

2. ウクライナ戦争

わが私たちの眼前で展開しているのは、神からのたまものであるいのちの尊厳をないがしろにし、暴力的に奪い去ろうとする世界の現実です。とりわけ、未だに解決の糸口さえ見えないウクライナへのロシアの武力侵攻は、多くのいのちを危機に直面させ、その尊厳を奪い続けています。いのちを守り平和を希求する多くの人の願いを踏みにじりながら、いのち

3. 在留資格のない子どもたちへの人道的配慮

日本も例外ではありません。様々な状況の中で

2023年 平和旬間 「人間のいのちの尊厳を守るものは」

日本カトリック司教協議会会長 カトリック東京大司教 菊地 功

いのちの尊厳を与えられているとして、「人間の尊厳は人間社会がつくりだしたものでなく、神によって与えられたもので、その尊厳に基づく権利は誰も侵してはならない普遍的な権利である」(司教団戦後60年平和メッセージ「非暴力による平和への道」今こそ預言者としての役割を) 2005年カトリック平和旬間(参照)と繰り返し主張し続けてきました。しかしながら、いま

の危機が深刻化していきま す。理不尽な出来事を目の当たりにして、その解決の糸口さえ見えない中で、世界は思いやりや支え合いといった連帯よりも、暴力によって平和を獲得することを肯定する感情に押し流されています。暴力を肯定する感情は、国家間の相互不信と相まって、武力による抑止力の容認につながり、日本においても自衛の名の下に武力の増強が容認されていることは憂慮す

も主張し続けて参ります。いのちの尊厳にさらされ、困難の中で希望を見失っている人たちへの無関心が広がる一方で、異なるものを排除することによる安心を得ようとする社会の傾向も強まっており、排除や排斥によって人間の尊厳が危機にさらされる事態は深刻化しています。 教皇フランシスコは、

4. 排除をなくす連帯の必要性

この3年間の感染症の状況の中で、よりよい未来を生み出すためには、連帯こそが不可欠だと主張し続けておられます。とりわけ弱い立場にある人への思いやりの重要性を説き、今年の復活祭には全世界へのメッセージでこう祈られました。 「難民、追放された人、政治犯、家を離れざるを得なくなった人、特にもとも弱くされ、飢餓や貧困、麻薬取引、人身取引、あらゆる種類の奴隷制のひどい影響を被っている人々を慰めてください。主よ、いかなる男女も差別されず、尊厳が傷つけられることはないことを保証しよう、各国の指導者たちを奮い立たせてください。さらに人権と民主主義を完全に尊重すること、これらの社会的な傷が癒されますように。市民の共通善がいつも、それ単独で追求されず、対話と平和的共存のために必要な安全と条件が保障されるように」

わたしたち教会は、人間の尊厳を守り、すべてのいのちを大切にすることの現実を希求し、思いやりと支え合いによる連帯が実現する社会へと変わっていくことを目指し

第15回 平和祈念の集い

テーマ「平和をつなぐ」—真の平和を呼びかける人になろう—

日時 8月6日(日) 13時~15時 (開場12時30分) 場所 南山教会大聖堂 名古屋市昭和区南山町1 地下鉄鶴舞線いりなか下車 徒歩5分 プログラム ・講話 松浦悟郎司教 「守ろう 平和といのちとくらし」 ・合唱 南山教会聖歌隊 ・朗読 「戦災孤児となった多くの子どもたち」 ・共同祈願 ・オルガン演奏 主催 南山教会信徒及び名古屋友の会有志、ピース9の会 南山教会社会委員会 問合せ 井爪光子 TEL 080-3066-3433

名古屋教区平和祈願ミサ

テーマ いのちを守る・平和を築く~何が見える、何が聴こえる~ 日時 8月13日(日) 13時30分~16時15分 会場 布池教会大聖堂 第一部 「平和を考えるつどい」 13時30分~14時30分 名古屋出入国在留管理局(名古屋入管)に収容されている非正規滞在の外国人と面会し支援を続けているフレンズ名古屋の西山誠子さんと、憲法、基本的人権が沖縄では機能していない状況に心を痛め、南山大学、愛知大学を定年退職後、沖縄に移住して基地の人権の訴訟にも取り組む沖縄大学客員教授の小林武さんからお話を聴きます。(こどもプログラムは地下ホール) 第二部 平和祈願ミサ 15時~16時15分

名古屋教区正義と平和委員会主催

ドキュメンタリー映画 高賛侑監督作品

「ワタシタチハ ニンゲンダ!」上映会

外国人学校に対する官製ヘイト、技能実習生、難民、入管の実態など 外国人差別の本質にせまる



日時 8月11日(金) 13時30分~15時30分 (開場13時) 会場 布池教会地下ホール (変更になりました) 参加費 500円(鑑賞券) 申込み E-mail: asano@toyota-ti.ac.jp (浅野) 問合せ FAX 052-935-7145



ジュード神父

東海・一粒会の集い 「多くを教えられた」

ジュード神父

東海・一粒会の集いが6月25日、城北橋教会で開かれた。愛岐、濃尾、三河の各ブロックからの参加もあり、参加者は約120人にもなった。

第1部の講演はオペレート会のピリスプッレ・ジュード神父(豊橋教会)。

「私の召命」の演題で、最初に司祭の出身国である「スリランカ」が世界地図の中でどの辺にあるか、また、スリランカの宗教のことなどが紹介された。

インドの右下にくっついているようにあり、面積は四国と九州を合わせたくらい。多くの人は仏教だが、昔ポルトガルの植民地だったことからキリスト教が入ってきた。

神父自身は99%カトリックという環境で過ごしてきて、修道会から誘いを受けて叙階され、30年前日本に派遣された。

神父になりたかった理由の一つは、オペレート司祭が首にかけている十字架がカッコよかったからだという。実物の十字架は結構大きいもので、それを首にかけて見せてくれたが、今でもその十字架が大いに気に入っている様子だった。

他国から派遣されて司祭職を全うするというのは、たいへんなことだろうと推測する。ジュード



神父の言葉からは、司祭職というのは何でもすること、ありとあらゆる事案に対応しなければならぬ、それが司祭の宿命だと伝わってきた。

そんな生活の中でも、「司祭として人に教えることより、どれほど多くのことを教えてもらったか」という言葉が印象に残った。その謙遜が日本へ来てからの30年を支えたのかと思う。

講演後、第2部として、松浦司教と城北橋教会主任のレイ神父、講師のジュード神父、一粒会指導司祭の平田(豊)神父の司式と早川助祭の奉仕でミサがささげられた。

司祭と侍者がずらっと並んだ光景は壮観で感動的だった。(城北橋教会 清水隆)

一粒会特別会計 2022年度会計報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

| 《収入の部》 | | |
|---------------------------|------------|-----------|
| 項目 | 金額 | 備考 |
| 一粒会献金 45教会 | 11,154,305 | |
| ミサ献金(一粒会の集い) | 49,562 | 岡崎教会、富山教会 |
| その他の収入 | 375,602 | |
| 当期収入合計 | 11,579,469 | (A) |
| 前期繰越金 | 25,642,756 | |
| 収入合計 | 37,222,225 | |
| 《支出の部》 | | |
| 項目 | 金額 | 備考 |
| 東京カトリック神学院分担金 | 6,590,000 | |
| 養成費(神学生、終身助祭) | 2,794,646 | |
| 修道会寄付金(8か所) | 2,400,000 | |
| 活動費①(事務費、印刷費等) | 151,825 | |
| 活動費②(神学院通信、一粒会だより、集い、会議等) | 519,863 | |
| 当期支出合計 | 12,456,334 | (C) |
| 当期収支差額 | -876,865 | (A)-(C) |
| 次期繰越金 | 24,765,891 | (B)-(C) |

○収入は、青封筒による一粒会献金がほとんどで、合計約1100万円でした。「その他の収入」は一粒会以外で神学生のためにとの意向で教区に献金されたものです。

○支出の部について

- ・「東京カトリック神学院分担金」は、教区神学生が在席していなくても支払いが必要です。東京カトリック神学院を共同運営する11教区が分に応じて負担する運営経費です。
- ・「養成費」には教区で養成を受けている終身助祭候補者の分も含まれます。現在、神学生は在席2名で、1名あたり1年間に300万円が必要です。
- ・「修道会寄付金」は、名古屋教区の小教区運営に協力している修道会への司祭養成のための寄付金です。
- ・一粒会の大きな支出は上記3項目で、収入の1100万円を超えています。
- ・「活動費①」は、一粒会活動にかかる通信費、印刷費、消耗品費など。「活動費②」は、一粒会の中心的な行事、企画などにかかる費用。①②合わせて約67万円です。

○当期収支は、876,865円の赤字となり、前期繰越金より補充となります。

一粒会の収入は、神学生がいない時期には繰越金として積み立てられますが、神学生が増えるほどに支出も増えますので、繰越金も減っていくこととなります。

近藤真理生(まりお)神学生に続き、今年度から尾関秀剛(ひでたけ)さんが予科生として入学されました。神学生養成費がさらに必要となります。皆さんのお祈りと献金で神学生を育てていきましょう。

なお、2020年度より一粒会の会計は教区会計の「神学生育成援助金口」と統合され、新しく「一粒会特別会計口」となっています。

一粒会委員長・西村由美子



献堂式後の記念撮影 およそ80人

「分断なき和解の教会へ」

津島愛西・献堂式

松浦司教

昼前から降り続いてきたこぬか雨が、開式の15分前にやんだ。

「司教様、雨がやみました」「そうか。じゃあ、皆さんを外に誘導して」

津島愛西教会の献堂式は6月11日午後2時、参加者が聖堂正面とびら前に集まって始まった。

皆の目の前で、設計・監理にあたった時空間計画一級建築士事務所(名古屋市中区)の田代輝久さんと建築施工にあたった株式会社八武組(三重県四日市市)社長の服部昌也さんから、松浦悟郎司教に鍵が渡された。

その鍵で主任司祭の早川努神父が扉を開くと、司教を先頭に共式司祭と助祭、そして全会衆は、「門よ、とびらを開け」と歌いながら聖堂に入っていたⅡ写真①Ⅱ。

聖別する前の祭壇に正式な表敬はなく、一同席に着く。

回心の祈りといつくしみの賛歌に代えて、聖水が、会衆、さらに聖堂の壁、祭壇、朗読台にかけられる。

第1朗読にはネヘミヤ記8章、バビロン捕囚からエルサレムに戻ったイスラエルの民が集まり、律法の書を開く場面が朗

読される。神の民がみこしを聞いて礼拝する喜びを表すこの場面は、献堂式では必ず朗読することになっている箇所だ。

しかしながら、松浦司教の説教は、バビロンから帰還した指導者たち、エズラ、ネヘミヤ、ゼルバベルたちによる復興事業もうまくいかなかったという話になる。彼らは帰還者たちを励ましてイスラエル共同体を再建しようとしたが、バビロンに捕囚されずイスラエルにとどまっていた人々を排除した。神殿再建の命をペルシア王から受けたのは自分たちであると言っている。神の民の中に分断をもたらしたのだ。

キリストによつてはじめて、すべての人が神のもとに招かれていたことが示された。キリストには神殿による区別も壁もない。

日本の教会が「開かれた教会づくり」に取り組んだのはナイス(福音宣教推進会議)だった。それまでの「わたしたちの教会」という考えを反省した。

世界のだれもが、自分らしく、自由に、大切にされる神の意思の「しるし」である教会は、また、対立を和解させるために出かけていく神の「道具」でもある。新しい教会の今後のあり方が示唆された。

ことばの典礼と感謝の典礼の間の「奉獻の祈りと塗油」が献堂式の中心だった。

諸聖人の連願では「願わくは、この教会を聖別

したまわんことを」の祈りの言葉が特徴的だ。司教による「奉獻の祈り」の中心部の言葉は次の通りだ。

「神よ、今、つつしんでお願いいたします。この教会堂と祭壇をあなたの方で満たし、聖なるものとしてください。この家が聖なる場としてつねに保たれ、祭壇がキリストのいけにえをささげる食卓となりますように」

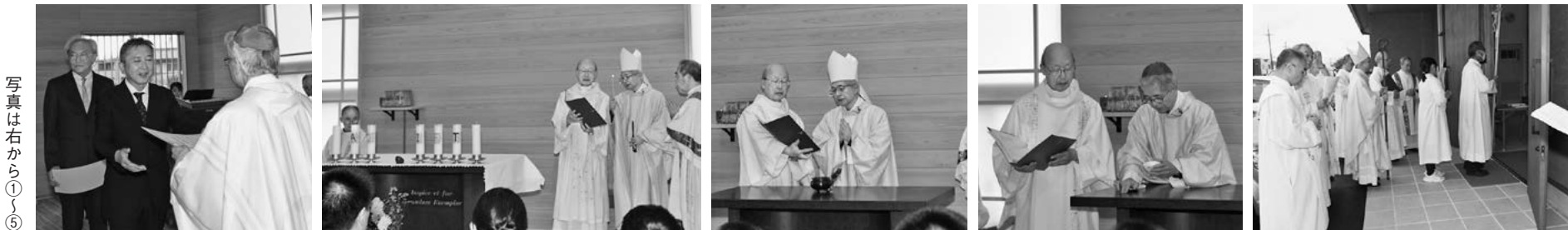
祭壇に司教が聖香油を塗りⅡ写真②Ⅱ、司祭が聖堂の壁にも聖香油を塗った。

さらに祭壇の上に香炉を置いて香をたきⅡ写真③Ⅱ、聖堂内を香を振って回った。

信徒の手で祭壇に祭壇布が敷かれ、ろうそくが並べられ、花が飾られ、そしてろうそくに火が灯された。7本のろうそくのうちの5本には名古屋教区の5つの県を表すA、G、I、F、Tの文字が記されていたⅡ写真④Ⅱ。

このあと、ふさわしく聖別された祭壇で、司教と早川、平田、太田、狩浦、伊藤の5人の司祭たちが、早川、光山2人の助祭に奉仕されて、新聖堂で最初の感謝の祭儀をささげた。

派遣の祝福の前には設計・監理の田代さんと建築施工にあつた八武組の服部さんに感謝状が贈られたⅡ写真⑤Ⅱ、後ろが田代さんⅡ。二人のあいさつには聖堂建設への深い思いが込められていて、多くの人々の胸を打つものだった。



写真は右から①～⑤

2022年度 各小教区諸献金・本部納付金一覧表

(単位:円)

| 教会・施設名 | 広報の日 | 聖ペトロ | 聖地献金 | 難民移住移動 | 世界宣教 | 宣教地召命 | 世界こども | 四旬節 | 新教会建設 | 諸献金合計 | 本部維持費 |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|---------|-----------|------------|
| 熱田教会 | 34,440 | 31,711 | 53,860 | 14,595 | 29,093 | 29,005 | 64,500 | 131,382 | 45,838 | 434,424 | 476,908 |
| 恵方町教会 | 10,000 | 8,000 | 8,000 | 6,000 | 7,000 | 6,000 | 9,000 | 29,500 | 13,000 | 96,500 | 220,151 |
| 押切教会 | 3,100 | 5,000 | 10,000 | 4,000 | 2,110 | 1,200 | 6,390 | 22,100 | 5,000 | 58,900 | 171,597 |
| 五反城教会 | 16,138 | 15,415 | 31,585 | 44,966 | 13,330 | 25,900 | 34,597 | 61,996 | 26,330 | 270,257 | 747,225 |
| 城北橋教会 | 5,000 | 9,010 | 10,100 | 7,050 | 7,020 | 8,050 | 10,100 | 84,500 | 8,555 | 149,385 | 731,736 |
| 膳棚教会 | 12,669 | 13,800 | 30,650 | 7,823 | 8,967 | 10,800 | 27,070 | 112,422 | 24,489 | 248,690 | 321,670 |
| 鳴海教会 | 2,710 | 2,100 | 12,300 | 4,250 | 1,300 | 2,100 | 6,100 | 38,644 | 3,000 | 72,504 | 380,405 |
| 南山教会 | 32,615 | 46,322 | 24,551 | 143,068 | 52,006 | 40,260 | 41,144 | 103,260 | 46,261 | 529,487 | 2,162,486 |
| 布池教会 | 9,555 | 14,436 | 34,146 | 9,563 | 7,951 | 7,603 | 13,960 | 36,043 | 15,770 | 149,027 | 1,770,283 |
| 東山教会 | 13,451 | 11,570 | 1,782 | 14,800 | — | 3,500 | 15,212 | 78,100 | 36,094 | 174,509 | 616,458 |
| 日比野教会 | 11,505 | 24,128 | 16,401 | 19,840 | 14,502 | 16,500 | 13,830 | — | 11,000 | 127,706 | 366,821 |
| 緑ヶ丘教会 | 5,000 | 11,000 | 10,093 | 7,050 | 7,010 | 4,418 | 9,648 | 11,158 | 6,350 | 71,727 | 237,317 |
| 港教会 | 5,525 | 4,495 | 20,000 | 7,850 | 7,268 | 20,000 | 16,834 | 335,306 | 19,500 | 436,778 | 561,250 |
| 名東教会 | — | — | — | — | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 4,300 | — | 7,300 | 119,374 |
| 守山教会 | 8,440 | 8,986 | 8,141 | 6,737 | 7,476 | 6,493 | 11,838 | 9,135 | 2,500 | 69,746 | 121,254 |
| 八熊教会 | 3,738 | — | 5,200 | 8,238 | 14,738 | 8,738 | 13,238 | 22,976 | — | 76,866 | 173,499 |
| 安城教会 | 5,000 | — | 19,020 | 6,900 | 6,000 | 10,879 | 4,015 | 24,740 | 13,221 | 89,775 | 566,222 |
| 一宮教会 | 34,571 | 35,482 | 10,300 | 40,434 | 40,181 | 35,997 | 34,860 | 116,769 | 25,000 | 373,594 | 927,159 |
| 稲沢教会 | 2,850 | 1,310 | 5,400 | 3,000 | 2,250 | 2,000 | 3,696 | 20,540 | 2,400 | 43,446 | 117,067 |
| 津島教会 | 2,610 | 3,000 | 4,770 | 2,700 | 3,200 | 1,500 | 2,580 | 5,037 | 3,250 | 28,647 | 77,196 |
| 岡崎教会 | 24,015 | 19,470 | 27,978 | 21,550 | 23,900 | 22,606 | 27,970 | 76,000 | 54,442 | 297,931 | 593,761 |
| 春日井教会 | 30,000 | 30,000 | 25,582 | 33,000 | 33,000 | 33,000 | 33,000 | 35,000 | 20,000 | 272,582 | 392,928 |
| 刈谷教会 | 6,300 | 8,000 | 12,000 | — | — | — | 19,000 | 26,100 | — | 71,400 | 592,011 |
| 高蔵寺教会 | 5,336 | 16,700 | 4,800 | 38,810 | 31,700 | 18,630 | 22,717 | 25,200 | 18,160 | 182,053 | 298,501 |
| 江南教会 | 6,350 | 6,700 | 6,111 | 8,000 | 8,500 | 5,730 | 20,920 | 31,041 | 20,500 | 113,852 | 293,211 |
| 小牧教会 | 15,222 | 14,690 | 23,488 | 14,550 | 14,900 | 12,892 | 19,826 | 89,431 | 12,321 | 217,320 | 443,935 |
| 聖心教会 | 29,770 | 34,830 | 10,500 | 31,071 | 18,340 | 19,093 | 16,789 | 110,516 | 38,697 | 309,606 | 545,119 |
| 瀬戸教会 | 27,900 | 40,856 | 9,431 | 37,932 | 33,240 | 20,777 | 38,270 | 67,899 | 34,500 | 310,805 | 594,743 |
| 東海教会 | 9,720 | 15,080 | 21,060 | 11,363 | 12,830 | 12,119 | 9,510 | 36,182 | — | 127,864 | 214,998 |
| 豊橋教会 | 30,000 | 33,000 | 20,000 | 28,000 | 25,000 | 32,000 | 40,000 | 80,000 | 12,000 | 300,000 | 567,236 |
| 長浦教会 | 6,200 | 6,000 | 6,000 | 32,000 | 3,000 | 6,000 | 8,000 | 18,000 | 10,000 | 95,200 | 116,102 |
| 半田教会 | 5,000 | 4,350 | 5,000 | 4,500 | 3,500 | 4,500 | 5,000 | 57,751 | 6,500 | 96,101 | 301,280 |
| 平針教会 | 21,582 | 21,441 | 12,000 | 8,138 | 11,000 | 23,814 | 10,138 | 50,000 | — | 158,113 | 634,090 |
| 大垣教会 | 5,100 | — | 19,300 | 6,310 | 7,750 | 4,201 | 5,035 | 22,100 | 5,550 | 75,346 | 383,010 |
| 岐阜教会 | 29,084 | 46,391 | 47,638 | 31,522 | 37,369 | 52,113 | 141,329 | 110,690 | 62,000 | 558,136 | 699,283 |
| 各務原教会 | 8,000 | 10,000 | 6,000 | 17,000 | — | 10,320 | 17,317 | 25,000 | 6,000 | 99,637 | 270,921 |
| 多治見教会 | 9,000 | 13,000 | 11,200 | 8,000 | 6,000 | 13,020 | 10,000 | 30,000 | 17,110 | 117,330 | 856,490 |
| 瑞浪教会 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 6,000 | 9,200 | 3,000 | 36,200 | 78,622 |
| 美濃加茂教会 | 5,500 | 6,200 | 13,000 | 13,000 | 12,000 | 6,000 | 21,000 | 37,070 | 16,500 | 130,270 | 369,705 |
| 金沢教会 | 41,109 | 51,396 | 21,187 | 56,701 | 50,204 | 42,958 | 38,055 | 126,271 | 33,989 | 461,870 | 1,145,026 |
| 小松教会 | 6,287 | 8,087 | 3,787 | 3,787 | 3,387 | 2,887 | 2,887 | — | — | 31,109 | 80,383 |
| 七尾教会 | 4,405 | 4,800 | — | 3,800 | 3,910 | 3,800 | 3,055 | 20,000 | — | 43,770 | 73,001 |
| 三馬、松任教会 | 7,000 | 7,026 | 6,000 | 5,000 | 8,000 | 14,000 | 3,000 | 35,410 | 5,000 | 90,436 | 187,136 |
| 輪島教会 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 0 | 10,117 |
| 敦賀教会 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | 5,600 | 7,000 | 4,000 | 40,600 | 203,603 |
| 小浜教会 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 0 | 19,255 |
| 福井、大野教会 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 29,698 | 33,800 | 133,498 | 349,647 |
| 鯖江教会 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 15,000 | 16,000 | 66,000 | 232,094 |
| 魚津教会 | 2,300 | 600 | — | 5,000 | 2,300 | 4,700 | 3,200 | 10,405 | — | 28,505 | 129,492 |
| 小矢部教会 | 5,700 | — | — | — | — | — | — | — | — | 5,700 | 70,265 |
| 高岡教会 | 3,673 | 5,526 | 7,789 | 3,000 | — | 3,954 | 5,981 | 20,962 | — | 50,885 | 193,518 |
| 富山教会 | 18,920 | 44,093 | 9,615 | 70,700 | 17,866 | 16,783 | 39,844 | 100,000 | — | 317,821 | 599,864 |
| その他 | 15,000 | 15,000 | 14,000 | 15,000 | 15,000 | 15,000 | 452,686 | 208,887 | — | 750,573 | 0 |
| 計 | 619,390 | 731,001 | 681,765 | 888,598 | 637,098 | 664,840 | 1,380,741 | 2,758,721 | 737,627 | 9,099,781 | 22,405,425 |

※「その他」とは小教区以外の学校、幼稚園、修道会・宣教会からの献金です。

※この表は2022年4月1日から2023年3月31日までに各小教区から教区本部に着金した金額を記載したものです。

※四旬節献金など会計年度をまたがって教区本部に入金された場合には二年度分記載されることもあります。

名古屋教区平和旬間「それぞれの祈り」

主として小教区での取り組みを紹介します。
詳しくは、社会福音化推進部から各教会に送られている案内をご覧ください。

| | |
|---|---|
| 瀬戸 8月6日 10時15分～ 8月6日～15日 平日 15時・日曜 8時30分 14日・15日 9時30分 7月2日～30日 | DVD 上映「医師 中村哲の仕事・働くということ」 平和のためのロザリオ・聖体礼拝・折り鶴 平和の折り鶴：聖母被昇天ミサで奉納 |
| 各務原 8月13日 10時～15時30分 | 日本語ミサ・分かち合い・スペイン語ミサ・フィリピン語ミサ・英語ミサ |
| 長浦 8月13日 9時30分～10時30分 | 平和祈願ミサ |
| 緑ヶ丘 8月6日 11時～15時 | ビデオ上映「ひろしま母たちの祈り」 ロザリオ、分かち合い、聖体礼拝 |
| 鳴海 8月6日以降 9時10分～20分 | 分かち合いのリレー： ①主日の聖書朗読から選んで朗読 ②思ったことを分かち合う |
| 刈谷 8月6日 10時30分～11時20分 | ①平和のため5カ国語でのロザリオの祈り ②共同祈願 |
| 日比野 8月6日・13日 9時40分～50分 | アシジのフランシスコの平和の祈り |
| 高蔵寺 8月6日～15日 8月6日 9時30分 8月15日 9時30分 | 掲示板に信徒一人一人の折り鶴とメッセージ 平和についての絵本の読み聞かせ 平和祈願ミサ |
| 春日井 8月6日・13日・15日 7時ミサ後と9時ミサ後 | ロザリオの祈り |
| 大垣 8月7日～15日 19時～20時 8月11日 18時～ | 平和を願う9日間のミサ 聖体礼拝・ロザリオの祈り・ミサ |
| 一宮 7月23日 11時～ 8月6日 9時20分～50分 | 一宮空襲(1944年7月)慰霊碑の巡礼 ロザリオの祈り |
| 恵方町 8月6日 9時～12時 | ロザリオの祈り9時・ミサ9時30分・ 分かち合い ミサ後～12時 |
| ドミニコ会聖ヨゼフ修道院 8月6日～15日 16時30分～17時45分 | 聖体礼拝、共同祈願 |
| 敦賀 8月13日 9時30分～11時 | メッセージカードを13日のミサで奉納・紹介 平和の祈り・聖体賛美式 |
| 城北橋 8月13日・15日 9時30分～11時 | ロザリオの祈り1環 |
| 平針 8月13日 9時30分～10時30分 8月20日 9時30分～11時 | 平和祈願ミサ 平和について分かち合い |
| 安城 毎日曜日ミサ後 | オリジナルの平和を求める祈り |
| 半田 8月6日～15日 | 平和への願いを短冊に書いた七夕飾り 平和祈願ミサ(13日)と平和の祈り(各ミサ後) |
| 熱田 8月15日 18時～19時30分 | 家庭での平和の祈り(平和旬間) 聖母被昇天ミサで平和を求める共同祈願 |
| 岡崎 8月6日 10時 | 平和祈願ミサ・共同祈願(三河ブロック) |
| 布池 7月16日～8月13日(各主日) 9時30分ミサの中で | ①聖ヨハネ・パウロ2世「平和アピール」ミサ前に朗読。 ②13日ミサ説教時にメッセージカード記入。後日、まとめてプリント。 |
| 南山 ①8月5日・6日 ②8月6日 13時～15時 | ①平和祈願ミサ。以後5週間、ミサ前に平和のロザリオと平和の祈り ②平和祈念の集い。松浦司教講話、その他。 |

〈カルメル修道会日比野修道院、講座、黙想企画〉

【旧約聖書から学ぶキリスト教霊性】 —キリストの十字架の恵みをより味わうために—

9月2日(土) 14時30分～17時

テーマ 原初史②(創世記2-3章)、

主な内容 他者との出会いと神との出会い、救いの場としての塵性と裸性、いのちの木の回復としてのイエス・キリスト

10月21日(土) 14時30分～17時

テーマ 原初史③(創世記4章、11章)とコヘレト書。カインとアベル、バベルの塔。カインの問題性とアベルの問題性とわたしたち。アベルの血の叫びを覆うイエス・キリストの血の叫び。アベル性(ヘベル(コヘレト書))とキリスト教的霊性。

持ち物 必ず聖書(旧約+新約)をご持参ください。参加費無料。

場所 カルメル会日比野修道院(日比野教会)

どなたでもご自由にご参加ください。

担当 志村武神父(カルメル修道会)

問合せ 日比野修道院(052-671-1003)

以降の予定：11月18日(土)、12月16日(土)、
2024年1月20日(土)、2月17日(土)、3月16日(土)

【静修の集い】

9月30日(土) 14時～17時

テーマ リジューの聖テレジア、生誕150年、列福100年を記念して

担当 今泉健神父(カルメル修道会)、

場所 カルメル会日比野修道院

参加費無料、どなたでもご自由にご参加ください

【スケジュール】 14:00～14:20 初めの祈り

14:20～15:20 講話

15:20～16:15 聖体顕示、念祷、面談

16:15～ ミサ

Tel 070-4451-5762 E-mail: john-ts@carmel-monastery.jp

NGO エスナック教育里親グループ主催

第1回名古屋エスナックフェスティバル

NGO エスナック教育里親グループは1979年、援助修道会のシスター藤田文子によって創立。教育を通してインド、バングラデシュ、ケニア、エチオピアの子どもたちが自立するための援助を行っています。これまでに1万人以上の子どもたちが、教師、銀行員、看護師、バスの運転手、そして、司祭やシスターなど、社会に貢献する大人へと成長することができました。

このたび、「エスナックフェスティバル」を企画し、エスナックの活動にふれていただく機会を設けましたので、皆様の参加をお待ちしています。

日時 10月21日(土) 13時～15時

会場 聖霊修道会ミッションセンター1階ホール

(電話 052-832-0434)

(名古屋市昭和区八事本町1番地 ※駐車場あり)

交通機関 名古屋市営地下鉄・東山線「本山」駅で乗り換え、名城線右回り(八事・新瑞橋方面)「八事日赤」駅下車、徒歩10分。以前、聖霊幼稚園だったところ。

内容 ①エスナックの紹介

②里子の近況報告

③バザー(現地の民芸品など)

④ビンゴ大会 など。

ボランティア募集 ①受付(記帳、アンケート)

②通訳(主に英語) ③バザー売場担当

④茶菓の販売 ⑤路上の案内係

⑥駅までの送迎ドライバー ⑦会場清掃

問合せ 080-5106-0127(川口)

名古屋オルガンの秋 presents

パイプオルガン ランチコンサート

10月12日(木) バッハ万華鏡
いつでも聴きたい! バッハの王道
トッカータとフーガニ短調 BWV565
小フーガ BWV578
前奏曲とフーガ変ホ長調 BWV552 他

開演 10時30分(開場10時)
愛知県芸術劇場コンサートホール

入場料 1,000円

パイプオルガン: 吉田文&トーマス・マイヤー=フィービヒ

チケット 二宮音楽事務所 052-505-0151・
チケットぴあ・市内各プレイガイド

主催 名古屋オルガンの秋実行委員会

HP <https://organaki.exblog.jp>

日本カトリック正義と平和協議会 2023年日韓脱核平和巡礼

政府のGX 原発政策のウソに NO! ~若狭の宗教者たちのたたかい~

日程 10月13日(金)～17日(火)

4泊5日

訪問地 布池教会(集合)、
福井県敦賀市、小浜市、
高浜町、おおい町、
名古屋駅(解散)

募集人数 日本から10名(全35名)

参加費 4万円(バス代、ホテル代込み)

*部分参加はできません

*キャンセルは9月30日まで。

申込み・問合せ

jccjp@cbcj.catholic.jp

03-5632-4444

〈巡礼中の講演・お話〉

草地妙子(老朽原発40年廃炉訴訟を支える市民の会共同代表)

「老朽原発の稼働延長について」

岡山巧(真宗大谷派西誓寺住職)

「敦賀半島の原発」

大島堅一(龍谷大学教授、原子力市民委員会座長)

「温暖化とウクライナ戦争を背景とするエネルギー価格高騰による原発回帰の欺瞞」
オンライン

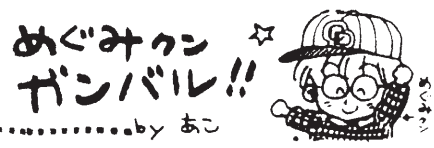
中野篤演(小浜明通寺住職)「原発がない若狭の町」

東山幸弘(『はとぼっほ』編集)「高浜原発」

猿橋巧(おおい町議員)「おおい町の原発交付金」

宮崎宗真(曹洞宗西方寺尼僧)「原発立地の住民の声と脱原発」

本巡礼の下見ビデオ <https://www.youtube.com/watch?v=FVAmwInqoQQ>



めぐみカンガンバル!!
.....by あこ

「まずは律法!」
神の国の掟を守る
フアリスイ完

彼らは人の話に
耳を貸さず全て
自分が正しいと言う

思い込みの激しい長は
民の嘆き

「私たちに光は
確かに照らす神
しかし...」

み言葉に
行に導かれて
問はず
な

キリスト者は信じる

人はこの世に
実在する以上
光を受けて必ず
そこに陰を落とす

自分の陰のせいで
誰かがないように
つまずいた人を
置き捨てていく
ことがないように

「真の平和と
一致の実現は
自分が陰を
落とす謙
虚さが
あつてこそ...」

自戒を込めて

- 8月の教会暦**
- 1日(火) 聖アルフォンソ(リゴリ) 司教教会博士(記)
 - 4日(金) 聖ヨハネ・マリア・ピアン ネオ祭(記)
 - 6日(日) 主の変容(祝)
 - 6日(日) 日本カトリック平和旬間
 - 8日(火) 聖ドミニコ司祭(記)
 - 10日(木) 聖ラウレンチオ助祭殉教者(祝)
 - 11日(金) 祝聖クララおとめ(記)
 - 13日(日) 年間第19主日
 - 14日(月) 聖マキシミアノ・マリア・コルベ司祭殉教者(記)
 - 15日(火) 聖母の被昇天(祭)
 - 20日(日) 年間第20主日
 - 21日(月) 聖ピオ10世教皇(記)
 - 22日(火) 天の元后聖マリア(記)
 - 24日(木) 聖バルトロマイ使徒(祝)
 - 27日(日) 年間第21主日
 - 28日(月) 聖アウグスチヌス司教教会博士(記)
 - 29日(火) 洗礼者聖ヨハネの殉教(記)
- 9月の教会暦**
- 1日(金) 10月4日水
 - 3日(日) 年間第22主日
 - 8日(金) 聖マリアの誕生(祝)
 - 10日(日) 年間第23主日
 - 13日(水) 聖ヨハネ・クリゾストモ司教教会博士(記)
 - 14日(木) 十字架称賛(祝)

- 教区行事予定** (*松浦司教)
- 6日(日) 平和祈念の集い*
 - 9日(水) 三河B平和祈願ミサ
 - 10日(木) 教区顧問会*
 - 11日(金) 祝北陸平和祈願ミサ*
 - 12日(土) 正義と平和委・映画上映会
 - 13日(日) 殉教者委・定例会
 - 13日(日) 典礼委コアミーティング
 - 13日(日) 信徒協役員会
 - 13日(日) 教区平和祈願ミサ*
 - 21日(日) 教区司祭黙想会*
 - 27日(日) 北陸一粒会の集い(三馬教会)

- 15日(金) 悲しみの聖母(記)
- 16日(土) 聖コルネリオ教皇 聖チプリアノ司教殉教者(記)
- 17日(日) 年間第24主日
- 20日(水) 聖アンデレ金と同志殉教者(記)
- 21日(木) 聖マタイ使徒福音記者(祝)
- 23日(土) 祝聖ピオ(ビエト)レチーナ司祭(記)
- 24日(日) 年間第25主日
- 27日(水) 世界難民移住移動者の日(献金)
- 27日(水) 聖ピンセンチオ・ア・パウロ司祭(記)
- 28日(木) 聖トマス西と15殉教者(記)
- 29日(金) 聖ミカエル聖ガブリエル聖ラファエル大天使(祝)
- 30日(土) 聖ヒエロニモ司祭教会博士(記)

- 告知板**
- ◇8月の炊き出し
木3日東山、10日布池、17日南山・樹の会、24日城北橋、31日一宮
 - 金4日喜望の会、11日南山、18日布池、25日南山
 - ◇9月の炊き出し
木7日布池、14日南山・樹の会、21日聖霊・南山・樹の会、28日城北橋
 - 金1日喜望の会、8日AJU・恵方町、15日布池、22日長浦、29日一宮

- 9日(土) 殉教者委・定例会
 - 典礼委コアミーティング
 - 信徒協役員会
 - 11日(月) 15日(金) 教区司祭黙想会*
 - 12日(火) 難民移住移動者委員会
 - 13日(水) 樹の会
 - 13日(水) カリタス福祉委員会
 - 16日(土) レジオマリエ・名古屋クリア
 - 17日(日) 半田教会献堂50周年記念ミサ*
 - 19日(火) カトリック看護協会例会
 - 21日(木) 月集*/教区顧問会*
 - 23日(土) 祝教区八事霊園合同追悼ミサ*
 - 24日(日) 教区障害者の集い*
 - 26日(火) 司祭評常任委員会*
- 教区行事以外の松浦司教予定**
- 7日(木) 常任司教委員会
 - 25日(月) 26日(火) 大阪教区管区司教会議

建設費の返済に協力を

661件 35,291,634円
目標額 40,000,000円 (6月末現在)

達成率 約88.2%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

訂正とおわび

7月号の見出し2箇所誤字がありました。次のように訂正しお詫びします。

1面 ×子どもが生き生きできる協会へ ↓教会

2面 ×次世代につなぐ振興 ↓信仰

訃報

聖心侍女修道会会員、アスタ野上幸恵さんは病気のため、6月12日に帰天されました。シスター野上は名古屋教区難民移住移動者委員会(旧国際協力委員会)および「共の会」の立ち上げに関わり、在日滞日外国人のために献身的に活動されました。神のもとでの永遠の安息をお祈りするとともに、謹んでお知らせいたします。

カトリック名古屋教区
難民移住移動者委員会
委員長 島袋幹男

信徒使徒職協議会より
信徒使徒職大会の案内

テーマ つなげよう 喜びとともに

日時 10月7日(土) 13時~16時

会場 布池教会地下ホール

内容 この数年間「信徒協スマホニュース」で紹介された団体の活動紹介を行います。パンフレットなども用意いただきます。

参加自由 どなたでも参加できます。

なお、信徒協新役員は次の通りです。
会長：平松富男(熱田)
役員：五味章(膳棚) 小西由美子(膳棚) 森本裕明(岡崎)
竹山盛之(春日井) 野村喜世意(岐阜)
石丸由佳(高蔵寺) 入口秀男(津島愛西)

映画「みとりし」上映会のご案内

映画「みとりし」は、人生の最期をその人らしく迎える姿を描いた作品で、日本看取り士会柴田久美子会長の実話をもとに作製されています。

日時 10月7日(土) 13時30分~15時30分(開場13時)

会場 聖霊病院 2階 聖霊ホール

参加者 対象：一般、定員100名(先着順)、参加費無料

申込締切 9月29日(金)

申込み・問合せ
JCNA 名古屋支部 鈴木光恵 メール:jcna.nagoya@gmail.com
または社会福祉法人 聖霊会 カトリック社会事業室
村木 電話 052-832-1181(内線7354)

共催 看取りステーション愛知「空」
カトリック看護協会(JCNA)名古屋支部

第38回名古屋教区障害者のつどい

インクルーシブな教会をめざして
一名古屋城建て替えバリアフリーの問題から考えるー

日時 9月24日(日) 13時(受付開始12時30分)

場所 多治見教会 多治見市緑ヶ丘18
JR 多治見駅前から徒歩約30分
車椅子・高齢者用リフトカー手配

プログラム
13:00 講演 辻直哉さん
愛知障害フォーラム(ADF)事務局長
社会福祉法人AJU自立の家常務理事
恵方町教会所属

14:30 ミサ 司式 松浦悟郎司教

共催 カトリック名古屋教区障害者連絡会
カリタス福祉委員会/愛岐ブロック

申込方法 8月初旬に各教会に配布する会報参照

申込期限 9月11日

連絡先 カトリック名古屋教区障害者連絡会
TEL 052-852-1426(カリタス福祉委員会内)

その他の詳細は、各教会へ送る会報をご覧ください。

2023年度正義と平和委員会学習会

年間テーマ
「やられた方から歴史を見る パート2 ~誰一人置き去りにしない~」

| 日時・場所 | テーマ | 講師 |
|--------------------------|----------|----------------|
| 9月8日(金) 10時30分 福信館 | DVの女性被害者 | 駆け込みセンター 愛知 |

「やられた方から歴史を見るということは、イエスに従う私たちの現実に対する姿勢につながります。社会も、組織も、誰一人残さないことを軸とする包摂的ないのちのつながりとなる営みが、現代の福音の生き方であると信じています。」
(弘田しづえ『福音宣教』2022年1月号)

問合せ カトリック名古屋教区正義と平和委員会
〒461-0004 名古屋市東区葵2-6-29 福信館気付
FAX 052-935-7195

夏季休業のお知らせ

8月11日(金)~21日(月)はお休みとなります。ご不便をおかけしますが、よろしくお願い申し上げます。

聖パウロ書院より

AJU自立の家 第30回ウェルフェアコンサート
辻井伸行ピアノ・リサイタル

曲目 バッハ「フランス組曲第5番」、ショパン「即興曲全4曲」、カプースチン「8つの演奏会用エチュード」、ラヴェル「水の戯れ」、他

日時 11月2日(木) 17時45分開場・18時30分開演

会場 愛知県芸術劇場コンサートホール
〒461-0825 名古屋市東区東桜一丁目13-2

入場料 (全席指定) A席6,000円 B席5,000円
C席4,000円 車いす席4,000円

主催 AJU自立の家後援会
申込み・問合せ AJU自立の家後援会事務局
(担当：木下、鈴木)
〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15
TEL(052)841-5554/FAX(052)841-2221
WEB「AJU ウェルフェアコンサート」で検索